

今週のお祈り
聖霊降臨後第5主日(特定7)特禱

すべてのよい賜物を造り、これを与えてくださる力ある神よ、み名を愛する愛をわたしたちの心に植え、まことの信仰を増し加え、すべての善をもって養い、み恵みのうちにこれを保たせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ：03-3710-6031

号外 204

発行日
2024年
6月23日

例年よりとても遅く、関東地方も梅雨入りしました。なんとなくジメジメとした日が続いていますね。暑かったり肌寒かったりして、体調を崩しやすい時期です。睡眠と食事を十分にとって、元気に夏を迎えましょう！



今週の聖書 マルコによる福音書 4：35～41

35 さて、その日の夕方になると、イエスは弟子たちに、「向こう岸へ渡ろう」と言われた。36 そこで、彼らは群衆を後に残し、イエスを舟に乗せたまま漕ぎ出した。ほかの舟も一緒であった。37 すると、激しい突風が起こり、波が舟の中まで入り込み、舟は水浸しになった。38 しかし、イエス自身は、艫の方で枕をして眠っておられた。そこで、弟子たちはイエスを起こして、「先生、私たちが溺れ死んでも、かまわないのですか」と言った。39 イエスは起き上がって、風を叱り、湖に、「黙れ。静まれ」と言われた。すると、風はやみ、すっかり凪になった。40 イエスは言われた。「なぜ怖がるのか。まだ信仰がない

聖書からのメッセージ

司祭 橋本 克也

「キリストの愛が私たちを捕らえて離さないのです」「つまり、神はキリストにあって世をご自分と和解させ、人々に罪の責任を問うことなく、和解の言葉を私たちに委ねられたのです(使徒書より)。「愛する」ことは、「愛されている」ことを受け入れることによって始まります。大波の中で、恐怖に襲われた弟子たちは、イエスさまと一緒にいられた時、恐れから解き放される驚きの体験を福音は語っています。人生は、誰もが恐れや不安を体験しながら歩んでいます。しかし、イエスさまの愛に出会った私たちには、平安の光と希望の体験が示されています。

のか。」41 弟子たちは非常に恐れて、「一体この方はどなたなのだろう。風も湖さえも従うではないか」と互いに言った。